

平成30年度 家庭教育子育て支援推進事業

和歌山県教育委員会

連携

市町村教育委員会
福祉・保健部局
社会教育関係団体

すべての親が安心して家庭教育を行えるよう、地域人材の養成や、家庭教育支援チームを中心とした連携の仕組みづくり、身近な地域における保護者への学習機会の提供や相談対応等の支援活動を実施する。

①地域人材の養成

【支援者の育成】

地域における育児や子育てに関して、親や保護者がより身近に子育てについて相談できる体制を整備するとともに、地域で家庭教育支援に取り組む人材を養成する。

- ・ **みんなで子育て！ネットワーク講座**
家庭教育講座等を企画・運営していくための実践的な力量形成を図るための講座を開催する。
- ・ **家庭教育サポートブックの改訂・配布**
基本的な生活習慣の確立や幼児期における生活体験の重要性等の内容を掲載した家庭教育サポートブックを改訂し、子育て家庭に対してその活用を含めた啓発を行う。

②連携の仕組みづくり

【家庭教育支援チームの活動促進】

地域の子育て経験者や民生委員・児童委員など身近な人たちによる「家庭教育支援チーム」について、既存チームの資質向上と、新規チームの結成促進を行う。

【訪問型家庭教育支援事業】

家庭教育支援チームを中心に、社会総がかりで子供の成長を支える仕組み作りに向け、地域の実態に応じた訪問型家庭教育支援モデルの開発を行い、ネットワークの拡大や支援体制の構築につなげる。

- ・ **専門講座**
- ・ **シンポジウム**

③家庭教育を支援する様々な取組を展開

【学習機会の効果的な提供】

地域の人材を活用し、子供が大切にされ、地域ぐるみで子育てを行う社会の再生を図るための事業を実施する。

- ・ **みんなで子育て！ネットワーク講座（再掲）**
子育て中の保護者・子育て支援者・行政関係者・地域住民等が共に子育てについて語り合い、つながりを深めるための講座を開催する。
- ・ **おやじプロジェクト**
父親の育児参加や父親同士の交流を促すための取組を実施する。
- ・ **家庭教育実践交流会**
- ・ **きのくに“共育”実践交流会**

【情報提供や相談対応】

- ・ **「早ね・早おき・朝ごはん」運動**
基本的な生活習慣の確立の重要性を啓発するため、新小学1年生にガイドブックを配布し、小学校等出張！県政おはなし講座を実施する。
- ・ **「子どもと家庭のテレフォン110番」の開設**
県子ども・女性・障害者相談センターの相談事業と統合し、家庭教育に関する悩みや不安を抱く親等に対し、個別的な相談に対応する。
- ・ **ホームページの充実**